

令和6年度 全国学力・学習状況調査 宮崎市の結果について

宮崎市教育委員会

令和6年4月18日（木）に、全国の小学6年生、中学3年生を対象に、学力・学習状況調査が行われました。本調査の内容については、次のとおりです。

小学校 国語・算数	出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。	
中学校 国語・数学	① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等 ② 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等	
質問調査	児童生徒に対する調査	調査する学年の児童生徒を対象に、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査
	学校に対する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

本調査における宮崎市の結果についてまとめましたので、その概要をお知らせします。

小学6年生 教科に関する調査【国語・算数】の結果

全体の傾向	教科に関する調査の平均正答率は、国語・算数ともに、全国平均を上回っています。
国語	○ 「文の中における主語と述語との関係を捉えることができるか」、「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができるか」、「人物像や物語の全体像を具体的に想像したり、表現の効果を考えたりすることができるか」を問う問題については、全国の平均正答率を大きく上回っています。 ● 「登場人物の相互関係や心情などについて、描写を基に捉えることができるか」を問う問題については、課題が見られます。
算数	○ 「除数が小数である場合の除法の計算をすることができるか」、「道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を言葉や数を用いて記述できるか」を問う問題については、全国の平均正答率を大きく上回っています。 ● 「角柱の底面や側面に着目し、五角柱の面の数とその理由を言葉と数を用いて記述できるか」を問う問題については、全国の平均正答率を若干下回っています。

中学３年生 教科に関する調査【国語・数学】の結果

全体の傾向	教科に関する調査の平均正答率は、国語・数学ともに、全国平均を下回っています。
国語	○ 「文脈に即して漢字を正しく書くことができるか」を問う問題については、全国の平均正答率を上回っています。 ● 「話合いの話題や展開を捉えながら、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめることができるか」、「目的に応じて必要な情報に着目して要約することができるか」、「表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫することができるか」を問う記述式の問題については、課題が見られます。
数学	○ 「等式を目的に応じて変形することができるか」、「複数の集団のデータの分布から、四分位範囲を比較することができるか」を問う問題については、全国の平均正答率を上回っています。 ● 「筋道を立てて考え、証明することができるか」、「事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができるか」を問う記述式の問題については、課題が見られます。

小学６年生・中学３年生 質問調査の結果（全国平均との比較）

【学習について】

- 「５年生までに／中学１・２年のときに受けた授業で、ＰＣ・タブレットなどのＩＣＴ機器をほぼ毎日活用した」と回答した児童生徒の割合は、全国平均より高いことが分かりました。
- ５年生までに受けた授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」と回答した児童の割合は、全国平均より高いことが分かりました。
- 「５年生までに／中学１・２年のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた」と回答した児童生徒の割合は、昨年度に続き全国平均より低いことが分かりました。

【生活について】

- 「朝食を毎日食べている」、「毎日、同じくらいの時刻に寝ている／起きている」と回答した児童生徒の割合は、全国平均より高いことが分かりました。

【自分自身のことについて】

- 「自分には、よいところがある」、「将来の夢や目標を持っている」、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」、「人の役に立つ人間になりたいと思う」と回答した児童生徒の割合は、全国平均より高いことが分かりました。

【他者との関わりについて】

- 「学校に行くのは楽しいと思う」と回答した児童の割合は、全国平均より高いことが分かりました。
- 「友達関係に満足している」と回答した生徒の割合は、全国平均より若干低いことが分かりました。

【社会のことについて】

- 「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う」と回答した児童生徒の割合は、全国平均より高いことが分かりました。